

春季特別展

みやび

雅の意匠 —かぐやの婚礼調度と雛道具—

2010年2月20日(土)～4月11日(日)細見美術館



蛤形蒔絵硯箱

古来、人々の暮らしを豊かに彩ってきた漆器。中でも蒔絵の調度は華やかな装飾性と確かな実用性を兼ね備えた道具でした。

本展では、高雅な蒔絵による「かぐやの婚礼調度」、また雛の季節に因み、雛道具を中心とした蒔絵の魅力を紹介します。雛の座敷にふさわしい屏風や掛軸など、京の春を寿ぐかざりの数々も展示いたします。

主催:細見美術館

協力:京漆匠 象彦

会期:2010年2月20日(土)～4月11日(日)

休館日:毎週月曜日(祝日の場合、翌火曜。但し3月22日は開館)

開館時間:10時～18時(入館は17時30分まで)

入館料:一般1000円(800円) 学生800円(600円)

※()内は20名以上の団体料金

会場:細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3

お問合せ先:広報担当 三宅 由紀

Tel / 075-752-5555 Fax / 075-752-5955

E-mail / kouhou@emuseum.or.jp

<http://www.emuseum.or.jp>



桜下花雛図 鈴木其一筆 江戸後期